

# 会 報

平成19年5月15日

# てんりゅう



## 明るく弾んだ声が聞こえてきます

清流大千瀬川の中州にある浦川キャンプ場は、日ごろの喧騒を逃れて家族で過ごす風景が似合います。

つり橋を渡って入るとそこは別天地、テントやバンガローでのひと時は、何時しか大人も幼い頃にタイムスリップします。

(浜松市天竜区佐久間町地内)

会報てんりゅう 第88号

(社)天竜建設業協会 浜松市天竜区二俣町鹿島491-5 ☎(053)926-1562  
編集・発行 広報委員会 題字 秋山錠介 FAX (053)925-6468  
電子メールアドレス tenryu@aqua.ocn.ne.jp  
ホームページ <http://www.tenkenkyo.net/>



浜松市天竜区役所

区長 袴田 幸郎



## 1 前任地を教えて下さい

浜松市春野総合事務所に平成18年度の1年間に在職していました。それ以前は旧天竜市の職員です。

## 2 仕事を進める上でのモットーは

社会や時代の変化を見極め現場を大切にして、普通の市民の目線で物事を考え果敢に行動していきます。

## 3 浜松市の政令市移行に伴う

## 新しい組織の目標、取組みは

森林や川など地域の豊かな自然環境や、伝統文化を活かした天竜区ならではのクラスタ型まちづくりを推進していきます。

定住対策では、都会との交流を進めて滞在そして定住に

繋がる、魅力ある施策を推進していきます。

## 4 厳しい財政事情の中、効率的な社会

資本の充実が求められていますが施策を進めるうえで合意形成は重要です。市民の合意形成を的確に見極めて、選択と集中により早期に効果が得られる、効率的な財源の活用を図っていきます。

## 5 建設業界に求めることや期待することは

建設業界の皆様には地域への貢献を期待します。

いざ災害発生時には、建設業界の皆様が協力がないと復旧は図れません。早期復旧で市民の安全、安心確保に協力をいただきたい。

公共工事の発注は総合評価落札方式など、新しい仕組みが取り入れられています。業者の皆様にはこれらの流れに的確に対応していく努力をお願いいたします。



平成19年4月1日、浜松市が政令指定都市としてスタートを切りました。それに伴い県や市の組織も大きく変わりました。県の北遠農林事務所と天竜土木事務所が西部農林事務所、浜松土木事務所に統合されそれぞれ天竜農林局、天竜支局になりました。市は総合事務所から天竜区役所、地域自治センターになり、新たに天竜土木整備事務所が設置されました。

今回は新しい組織の長の皆さんに目標や抱負、建設業界に期待することをお尋ねしました。

浜松市天竜土木整備事務所

所長 鈴木 喜久



## 1 前任地を教えて下さい

浜松市北道路維持事務所です。

## 2 仕事を進める上でのモットーは

土木行政（特に現場）に関わる者にとって「やってなんぼ」であるので、よい仕事をするために人間関係を大切にしています。「誠意を持ってやる」「平常心で望む」を心掛けています。

## 3 浜松市の政令市移行に伴う

## 新しい組織の目標、取組みは

国県道の移譲により市道と一体となった道路管理ができるようになったメリットを市民に伝えられる道路行政が課題です。

特に天竜土木整備事務所管内は山間地としての地域事情

に対応した、整備事務所・区役所・自治センターの連携したシステムと体制作りに早急に取り組む必要があります。

## 4 厳しい財政事情の中、効率的な社会

資本の充実が求められていますが「あれもこれも」から「あれこれか」の選択の時代になつたので、その選択を誤らないような判断材料である情報の提供を怠らないようにする必要があります。また整備にあたってはライフサイクルコストを意識した整備が重要と考えています。

## 5 建設業界に求めることや期待することは

入札・契約制度の改正等により、企業の意識改革と業務における創意工夫が求められています。

土木施設は維持管理が重要であり、この面において天竜地域の企業として、地域と連携すると共に地域への貢献を期待します。



静岡県西部農林事務所  
天竜農林局長

石間

誠



1 前任地を教えて下さい  
環境森林部、自然保護室

2 仕事を進める上でのモットーは  
人の和をもって組織的に仕事を進めることであり、少子高齢化が進む中にあるのは先輩熟練者の持つ技術や知識の後輩への伝承や人材の育成は特に重要である。

3 浜松市の政令市移行に伴う  
新しい組織の目標、取組みは  
県の行政組織の改正があり北遠農林事務所は西部農林事務所と統合され新たに西部農林事務所天竜農林局として発足した。政令指定都市となった浜松の北部地域が管内であるため山間地の農林業の振興を目標にすえ山間地茶業や林

業の生産性の向上、山地災害の防止、林道網の整備等について浜松市天竜区との連携により取り組んでいく。

4 厳しい財政事情の中、効率的な社会資本の充実が求められています  
常に県民サービスに重点をおき地域の課題を整理し、取り組みをむき事業内容に対して費用対効果等の精査をかけて生産性の向上に努め、県全体及び地域全体としての満足度の評価を行いながら投資効率を高めていく。

5 建設業界に求めることや期待することは  
最近、各地で地震などの災害が発生していることから、地域の社会資本整備や災害復旧の担い手でもあることを認識し、常に人材の育成と技術の研鑽に努め「安心、安全」が業界の売り物になることに期待したい。



## 新しい所長さんに尋ねる

静岡県浜松土木事務所  
天竜支局長

福田 正明



1 前任地を教えて下さい  
静岡県天竜土木事務所春野支所

2 仕事を進める上でのモットーは  
自然を大切にすること、誠実に対応することを目指しております。

3 浜松市の政令市移行に伴う  
新しい組織の目標、取組みは  
政令市移行に伴い県管理道路の事務（事業・管理）が浜松市に委譲となり、天竜土木事務所は浜松土木事務所に統合され浜松土木事務所天竜支所として浜松市天竜区の河川、砂防の管理・事業を担当することになりました。地域住民の生命財産を守るため、公共事業を区役所および各地域自治センターと連携を密にし、支局職員一丸となり取組んで参ります。

4 厳しい財政事情の中、効率的な社会資本の充実が求められています

河川、砂防事業は道路事業に比べ地域住民がすぐに便利になるわけではないため目立ちませんが、最近の降雨状況及び支局管内と似通った地形で起きた中越地震の被害状況を見ますと、河川・砂防事業の重要性を改めて感じております。

事業実施は、重要性の高いところからの着手及び新技術の導入などにより効率化を図って参ります。

5 建設業界に求めることや期待することは  
(社)天竜建設業協会と天竜土木事務所は災害時には車の両輪として地域住民の足となる道路の早期復旧を成し遂げ、住民への影響を最小限にすることに努めてきました。天竜土木事務所は無くなり道路管理は浜松市となりましたが、今までと同様に地域の生活及び経済活動を守ることに貢献されることを期待しております。  
技術面では、コスト削減及び環境保全の観点から今以上に仮設計画、施工方法、新技術等についての技術力を求められます。これらに対応できる技術者の育成に期待しています。





## 時代おくれ

(株)道林建設  
道林 尚人

この近年、音楽業界の技術革新がすごい。

レコードの時代は終焉を迎え、カセットレコーダ、CDの時代が廃れ、MDがはやったものの、今はもう携帯電話やデジタルオーディオの普及が急ピッチだ。インターネットから好きな曲をダウンロードし、デジタルオーディオに録音し、好きなときに聞く、そんな時代らしい。

ようやくCDの使い方に慣れ、好きなCDを集めたものの、きつと何年か先にはLPレコードと同様、再生機器がなくなり無用の長物となりそう。

ものを大切にする時代は終わったのか？

しかし、捨てられない。学生時代こつこつとお金をためて買ったLPレコードが狭い部屋に、あるいは小さな物置にデンと居座っている。嫁さん子供に邪魔者扱いされるかわいそうな宝物が・・・。

テレビをつければラップが大半。飲みに行っても知らない曲ばかり。そして私は「時代おくれ」となり、ちよつと卑屈な気分になる。

だが音楽業界にも水戸黄門がいるはずだ。ソニーの社長も、シャープの社長も、みんな似たような年恰好じゃないか。いつかは、我々の気持ちをわかってくれるはずだ。これ程年寄りの多い時代に、数多い家電オンチ、時代おくれのために、そして、一番お金を稼いでいる世代であるはずの我々に・・・幸あれ。



浜松市水窪地域自治センター  
地域振興課  
吉村 和幸

## かんとくさん

私は、旧水窪町の町職員として平成三年度に採用され、現在の治山林道を担当したのは、二度目と

私達は、結婚して早一年近くが経とうとしております。まだ子供はおおりませんが、妻が独身時に飼っていた愛犬まり(推定年齢70才)がいます。我が家の中で一番年をとっているのにや

## My Family

渡辺組 渡辺 和之・美樹子



愛犬〈まり〉

んちゃで元気です。私が毎日疲れて帰ってきてても玄関で出迎えてくれて癒してくれる存在です。休日には、愛犬を連れて散歩や買い物を楽しんでいます。妻は料理が得意で私も毎日楽しみにしていますが、食べ過ぎてしまい最近は少々太り気味です。

夫婦共働きの為最近私は私も家事の手伝いをする様になりましたが、独身の時は家事などすべて親まかせでいざ自分がやってみると親や妻の大変さが分かるようになりました。これからは、家族も増えて、色々大変になってくると思いますが、夫婦共々力を合わせて頑張っていきたいと思う今日この頃です。

なります。一度目は、採用された年、平成三年度から三年間。二度目は、平成十五年度から現在に至り、五年目となります。

治山林道担当として、七年間の経験がありますが、一度目から二度目を担当するまでの間は、工事関係の業務に殆ど携わらなかったため、忘れていることも多く、初心者に等しい状態で平成十五年度から現在の業務に従事しました。

現在に至るまでにいろいろな経験を積みましたが、この間には、職場の先輩や施工業者の方々に、多くの

ことを教えていただきました。しかし、治山林道担当者としては、経験、知識とも浅く、まだ、多くのことを学ばなければいけないと思っています。

今年度から浜松市の政令指定都市の誕生により天竜区水窪地域自治センターとなり、自治センターで担当する事業は、総合事務所のときより減りましたが、担当する事業については、円滑な事業執行ができるように、今後も努力していきたいと思っています。





## 私の安全パトロール日誌

### 労働災害防止対策の

#### 取り組み

平成18年の静岡県下の建設業の労働災害の死亡者は20人で前年の10人から倍増しました。増加の傾向は19年に入っても続き3月31日現在7人と前年同期に比べて3人増となっています。

内容は、水道管敷設工事において幅1.2mから1.5mの山道を小型バックホーを運転中、路肩からバックホーと共に転落してバックホーの下敷きになり死亡した例や、配水管更新作業において、掘削作業中深さ2mにある既設配水管を破損させないよう手掘り作業中、土止めが設置されていなかった為、突然地山が崩壊し土砂に押された被災者がバックホーのアームに頭を強打したケースが報告されています。

被災防天竜分会が2月に実施した合同パトロールの反省会で浜松労働基準監督署の浅岡安全衛生課長は、「18年は県下で20件死亡事故が発生しその内3件が浜松管内だった。内

容を見ると毎年同様の災害が発生している。経営者は工事の進捗だけでなく、安全面についても声をかけて欲しい。」と指摘し、分会

委員からは「北遠地域の現場は急峻で脆弱な条件であり高度な安全確保が求められながら、山間地というこ

とで甘えている部分もあると感じている。」と発言があった。

多発する建設業の死亡災害を防止するため「建設業三大災害」防止対策強化に加え次の対策を実施しました。

・各現場における危険性の高い作業を指定してリスクアセスメントの実施。

・各現場の管理者による作業場巡視の実施。

・危険予知活動、ヒヤリハット運動等による災害の防止。

・経営トップの安全衛生管理方針の表明や安全大会の開催。

・経営首脳の現場パトロールの実施。

## 建設ギャラリー

### 平成18年度(国)362号合併支援重点道路整備事業工事

1. 施工箇所 浜松市天竜区春野町領家字和田之谷地内
2. 施工期間 平成18年6月21日～平成19年2月28日
3. 発注者 静岡県天竜土木事務所
4. 施工業者 浜松市天竜区春野町気田823  
株式会社正久工業  
代表取締役 正久 晃
5. 工事概要 道路土工 延長L=147.5m  
片切掘削(土砂) 290m<sup>3</sup>  
ブルドーザー掘削(土砂) 14,800m<sup>3</sup>  
リッパ掘削(岩) 20,600m<sup>3</sup>  
作業残土処理工 35,700m<sup>3</sup>



本工事現場は、かねてより春野町の入口部が狭く、車のすれ違いが非常に困難であり、早期改良が望まれていた。

工事は現況道路の東側へ新たに、バイパスを建設することにし、平成18年度工事として、地山掘削、残土処理が主であり、完成断面にはならない。

完成は平成19年度と思われる。

### 最近のキーワード

建設産業界に多くの顧客を持つ、浜松市内在住のベテラン行政書士・岸本敏和氏著書の「地域建設産業の未来に向けて」が建通新聞社から発刊された。

## 地域建設産業の未来に向けて

### 新刊紹介

本書は、「建設業界をめぐる官民の動向」「建設業界を取り巻く法律」「生き残るために」の3章で構成されている。

経営者として知っておかなければならない法律の知識や中小建設業が陥りやすい問題などを日頃の実例を基に会話形式でまとめ、読者が理解しやすいように工夫している。長引く不況下で、苦しい経営を続けていく地域の建設業者の熱い思いが伝わる本となっている。

サイズはA5判で268ページ。定価は2000円(税込)。

お申込は、建通新聞社

FAX 054-288-8128まで。



# お宝発見

シリーズ第1回 天龍土建工業(株)

土木工事に活躍した機関車

未曾有のお宝発見か?!

天龍土建工業(株)所有の

ガソリン機関車

天竜川流域の土木工事の歴史を知る上でも大変貴重な現車。

その昔は資材運搬や土砂運搬する際、工事現場より何キロもの道のりに線路を敷設し、十数台のトロツコをこの機関車でひいていました。



ほとんどが人力の当時においては、最新鋭の機械として作業に貢献しました。その後、貴重な機関車ということで長年にわたって同社の倉庫に保管されてきました。

そんな機関車に、このたびスポットが当てられました。所有する3台の機関車のうち1台の機関車が搭載するエンジンが開けてびっくり！日本で現



存する唯一のA型フォードエンジンではないか?!(写真下段の機関車に青い"フォード"のエンブレムが鮮やかです)産業考古学的に貴重な発見!現在アメリカの国立博物館にて最終的な調査が進められています。

現地調査を行った専門家の話では「何より驚くことは保存状態の良さで、再び息を吹き返すことも可能ではないか」と。怒濤の高度成長期に活躍し、大いなる礎を築いた由緒ある機関車の再現に夢とロマンが馳せるばかりであります。



磐田信用金庫豊岡支店

久野 麻奈未さん

私はこの春磐田信用金庫に入庫しました。自宅から配属先の豊岡支店までは車で10分ほど。身近な支店であるとともに先輩方も親切な方ばかりで、恵まれた環境で働けることに喜びを感じています。

仕事に関してはまだまだわからないことばかりで戸惑うこともあります。先輩方やお客様の力を

シリーズで掲載した「姫様珍道中」は終了して、今号から新シリーズ「お宝発見!」を掲載します。

自宅や会社にある骨董品、貴重品などお宝がありましたら、自薦・他薦を問わずお知らせ下さい。真贋を問わず取材をさせていただきます。



借りて、一つ一つ覚えていきたいと思えます。まずはいつも笑顔で大切に、明るい対応を心がけて早くお客様に頼りにされる職員になりたいです。仕事を頑張る一方で、趣味も充実させていきたいです。私は音楽が大好きで、とくにピアノやフルートを演奏することはストレス解消にもなっています。余裕ができたなら、ほかの楽器にもチャレンジしたいです。常に向上心を忘れず、毎日を充実させていきたいと思っています。まだまだ頼りない私ではありますが、皆様よろしくお願いたします。